

サイバーセキュリティ パートナーシップだより



全員でランサムウェア対策を！

ランサムウェアは、マルウェアの一種で、感染したコンピュータをロックしたり、ファイルを暗号化することによって使用できなくした後に、元に戻すことと引き換えに「身代金」を要求します。このような事態になれば、通常業務の運営ができなくなるかもしれません。そうなる前に必要な対策を取りましょう。

感染経路は??

感染経路として考えられるものとしては、

- ・攻撃者からのメールを受信して添付ファイルを開く
- ・メール本文中に記載されているURLリンクをクリックする
- ・VPN（仮想専用線）機器等のぜい弱性を狙われネットワークに侵入される

などが考えられます。



被害の未然防止や軽減のためにできること

- 1 不審なメールやウェブサイトは開かない
(メール添付ファイルは開かない・メール文内のURLにアクセスしない)
- 2 管理者の許可なくソフトウェアをインストールしない
- 3 パスワードは適切に設定・管理をする
- 4 個々のセキュリティ対策の意識を高める(職場などでの教養を行う)
- 5 定期的なバックアップとVPN機器等の更新を行う

ランサムウェアの被害に遭ったときの対処法

- 1 感染した端末をネットワークから隔離する
- 2 感染した端末の電源は切らない(復元に必要な情報が残っているかも)
- 3 担当部署に即報し、組織全体で対応する(警察への通報・相談)
- 4 バックアップからの復元



企業・団体のシステム担当の方は、利用機器のOSのアップロード、認証機能の強化、ファイヤウォールの設定(不審通信の遮断)、バックアップ作成とオフラインでの保存など、対策の見直し・確認をお願いします。



山口県警察本部サイバー犯罪相談窓口

TEL 083-922-8983

県警ホームページにて広報資料
や動画を公開中です。

(詳しくはQRコード参照)

